

令和 07 年度				調 査			
町道室谷線宇治沢橋補修工事				設計書			
工 事 番 号				施 工 地			
R7阿建道メ第1-005号				東蒲原郡阿賀町 神谷 地内			
		実 施 ・ 元		変 更			
設 計 額		円		円			
契 約 額		円		円			
(内消費税額)		(円)		(円)			
工事・履行日数		工事日数 日間		日間(付与日数 日間)			
		又は 完成期限 07 年 11 月 30 日		完成期限 年 月 日			
実 施		橋台洗堀防止対策工 L=5.3m コンクリート工 V=33m3		変 更			
(元)							
設計概要				設計概要			

施 工 条 件 総 括 表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者（町）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明 示 項 目	施 工 条 件
1 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事 （ なし ） ・ 工 事 名 : ・ 予 定 期 間 :
	2. 施工時期、時間、方法の制限 （ なし ） ・ 時 期 : ・ 時 間 : ・ 方 法 :
	3. 関係機関協議による工程条件 （ なし ） ・ 協 議 内 容 : ・ 完了予定時期 :
	4. そ の 他
2 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分 （ なし ） ・ 処 理 見 込 時 期 : ・ 区 間 :
	2. 仮設ヤードの指定 （ なし ） ・ 場 所 : ・ 期 間 :
	3. そ の 他
3 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） （ なし ） ・ 施 工 方 法 : ・ 作 業 時 間 :
	2. 家屋等の調査の必要性 （ なし ） ・ 方 法 : ・ 範 囲 :
	3. そ の 他

明 示 項 目	施 工 条 件
④ 安 全 対 策 関 係	1. 交通安全施設等の指定 (なし) ・ 交 通 誘 導 員 : ・ そ の 他 施 設 等 :
	2. 近接作業制限 (鉄道、ガス、水道、電気、電話等) (なし) ・ 内 容 : ・ 工 法 制 限 : ・ 作 業 時 間 制 限 :
	3. 発破作業 (なし) ・ 保 安 設 備 及 び 保 安 要 員 : ・ 防 護 工 : ・ 作 業 時 間 制 限 :
	4. 防護施設 (落石、雪崩、土砂崩落等) ・ 内 容 :
	⑤. そ の 他 本工事は、路線通行量を勘案し、名古屋村中線交差点から室谷8号線交差点までの間を通行止め (無人) にて施工する計画として、誘導員の配置は予定していない。
5 工 事 用 道 路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限 (なし) ・ 搬 入 経 路 : ・ 期 間 : ・ 使 用 後 の 処 置 :
	2. 一般道路の占用 (なし) ・ 期 間 : ・ 規 制 条 件 : ・ 時 間 制 限 :
	3. 仮設道路設置 (なし) ・ 工法指定の有無 : ・ 用 地 関 係 : ・ 安 全 施 設 : ・ 工事完了後の「存置」または「撤去」 :
	4. そ の 他
6 仮 設 備 関 係	1. 仮設備の指定 (なし)
	2. 仮設備の条件指定 (なし)

明 示 項 目	施 工 条 件
6 仮 設 備 関 係	3. 仮設構造物の転用、兼用 （ なし ） ・ 工 種： ・ 内 容：
	4. イメージアップ （ なし ） ・ 内 容：
	5. そ の 他
7 残 土 ・ 産 業 廃 棄 物 関 係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり 発生する建設残土は指定する処分場へ搬出すること
8 工 事 支 障 物 件 等	1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） （ なし ） ・ 内 容： ・ 移設、撤去、防護方法等： ・ 時 期：
	2. 占用物件重複施工 （ なし ） ・ 内 容：
	3. そ の 他
9 排 水 工 （濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策 （ なし ） ・ 内 容：
10 薬 液 注 入 関 係	1. 薬液注入工法 （ なし ） 別紙条件明示による
11 そ の 他	1. 現場発生材 （ なし ） ・ 品 名： ・ 納 入 場 所：
	2. 支給品及び貸与品 （ なし ） ・ 品 名： ・ 引 渡 場 所：
	3. 品質証明の必要 （ なし ） 標準仕様書第1編（章）1－1－25による
	4. その他

明 示 項 目	施 工 条 件				
⑫ 排 出 ガ ス 対 策 型 建 設 機 械 及 び 低 騒 音 建 設 機 械	1. 排出ガス対策型建設機械 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。 <table border="1" data-bbox="421 560 2045 1070"> <thead> <tr> <th data-bbox="421 560 1576 596">機 種</th><th data-bbox="1576 560 2045 596">備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="421 596 1576 1070"> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td><td data-bbox="1576 596 2045 1070"> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td></tr> </tbody> </table> 2. 低騒音建設機械 本工事において「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」（昭和62年3月30日建設省経機発第58号）に基づき低騒音型建設機械の使用が原則となる場合は、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成9年建設省告示第1536号）に基づき指定された低騒音型建設機械を使用するものとする。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議の上、必要書類を提出するものとする。 低騒音型建設機械を使用する場合、請負者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。	機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考				
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。				
⑬ 施 工 方 法 等	・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、請負者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）				

「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和7年4月) 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休2日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休2日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休2日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の4週8休以上(現場閉所率28.5%(8日/28日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休2日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和6年10月)実施要領」に基づき、月単位の週休2日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の4週8休以上を達成した場合は、月単位の週休2日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の4週8休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の4週8休以上を達成した場合は、通期の週休2日補正係数のままとする。通期の4週8休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

(参考)

県要領の電子データは、新潟県ホームページから入手できるので参考とすること。

(<https://www.pref.niigata.lg.jp/gijutsu/1356857978573.html>)

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意），“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx※	TFJxxxxxxxx※	TYxxxxxxxx※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。 ※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。 ※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxx	WExxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900※	S0901※	SE918※	
名称、労務数量等を設定	SA901※	SA902※	SA910※	SC900※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「* 減額処理 *」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「* 単価置換 *」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

#

#

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
共通仮設費（率分）						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費（率分）						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適性かつ迅速な見積に資するための資料であり、建設工事請負基準約款第1条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 25 津川① 0-07. 08. 20 (0) 1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 ICT3D出来形・納品補正 小型車補正	13 道路維持工事 11 補正なし 00 なし 40 40 % 01 金銭的保証 04 10 % 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6. 10 00 なし(R02. 10. 20～) 00 小型車補正なし	

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 本工事費 **						X1000
橋梁保全工事			式			Y1000000051
橋梁補修工			式			Y2000000481
洗堀防止対策工			式			Y3901
0 省略			式			
洗堀防止対策工（A1右岸側）			一式			Y4901
0 省略			一式			
型枠						SCB240210
0 省略	20	m2				施工 第0-0001号内訳表
コンクリート						SCB240010
0 省略	20	m3				施工 第0-0002号内訳表
洗堀防止対策工（A2左岸側）			一式			Y4901
0 省略			一式			
型枠						SCB240210
0 省略	10	m2				施工 第0-0001号内訳表
コンクリート						SCB240010
0 省略	13	m3				施工 第0-0002号内訳表
護床工			一式			Y4901
0 省略			一式			
袋詰玉石（転用・設置）						SCB322430
0 省略	8	袋				施工 第0-0003号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工（右岸側施工時）						Y2000000485
水替工			式			Y3000003806
ポンプ排水 排水量:40以上120(m3/h)未満,排水方法:常時排水 0 省略			一式			Y4000027364
ポンプ設置・撤去 0 省略	1		箇所			SWB252320 施工 第0-0004号内訳表
ポンプ運転 0 省略			日			SWB252310 施工 第0-0005号内訳表
仮水路工			式			Y3000003809
仮水路工 0 省略			一式			Y4901
コルゲートパイプ \$ 800 0 省略	12		m			SCB222890 施工 第0-0006号内訳表
土のう積 0 省略			一式			Y4000027384
土のう工 0 省略	480		袋			SWB252610 施工 第0-0007号内訳表
袋詰玉石工 0 省略			一式			Y4901
袋詰玉石（製作・設置） 0 省略	8		袋			SCB322430 施工 第0-0008号内訳表

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	袋詰玉石（撤去_機械・労務費のみ）						SCB322430
	0 省略	8		袋			施工 第0-0009号内訳表
仮設工（左岸側施工時）							Y2000000485
				式			
水替工							Y3000003806
				式			
ポンプ 排水							Y4000027364
				一式			
	ポンプ 設置・撤去						SWB252320
	0 省略	1		箇所			施工 第0-0004号内訳表
	ポンプ 運転						SWB252310
	0 省略			日			施工 第0-0005号内訳表
仮水路工							Y3000003809
				式			
仮水路工							Y4901
				一式			
	コルゲートパイプ（機械・労務費のみ）						SCB222890
	0 省略	12		m			施工 第0-0010号内訳表
	鉄筋工[市場単価]						SWB810010
	0 省略	0.04		t			施工 第0-0011号内訳表
	あと施工アンカー（金属系） 本体打込式、D16・標準C・電動ハンマドリル						V1000
	（一社）日本建設 0 省略	16		本			施工 第0-0012号内訳表
直接工事費							

** 本工事費 ** 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費（率分）						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費（率分）						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						

** 本工事費 **
 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事費											

SWB252320 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0004号内訳表
1 箇所 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 管 理 費 区 分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バック杓運転		日			SWK250540 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			

ポンプ 運転

SWB252310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表
07年08月20日適用
1 日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 管 理 費 区 分
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
工事用水中ポンプ 運転		日			SWK250400 1 0 省略
発動発電機運転		日			SWK250410 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
小 計	1	日			
排水量区分 排水方法	=2 =2	40以上120 (m3/h) 未満 常時排水			

土のう工

SWB252610 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0007号内訳表
100 袋 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 管 理 費 区 分
購入土 砂	2.000	m3			TFJA0604478 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
土のう 62×48cm	100.000	袋			TZJ6082001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	袋			
小計	1	袋			
作業内容	=1	仕拵・積立・撤去			

鉄筋工[市場単価]

SWB810010 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0011号内訳表
1 t 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 管 理 費 区 分
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D16	1.030	t			TZJ1102028 1 0 省略
鉄筋工 加工・組立共一般構造物	1.000	t			TQJ1001002 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
鉄筋材料規格・径	=3	SD295 D16			
規格・仕様区分	=1	一般構造物			
施工規模	=2	10t未満			
時間的制約を受ける場合の補正	=2	無			
夜間作業補正	=2	無			
トシ内作業の補正	=2	無			
法面作業の補正	=2	無			
太径鉄筋補正	=1	補正無(鉄筋割合10%未満含む)			
構造物種別による補正	=1	補正無(一般構造物)			

あと施工アンカー（金属系）
本体打込式、D16・標準C・電動ハンマドリル

V1000

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表
100 本 当り
07年08月20日適用

(一社)日本建設あと施工アンカー協会歩掛

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 管 理 費 区 分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm		日			SK2083002 1 0 省略
アンカー材 M16 本体打込式	100	個			W1000 建設物価 0 省略
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 3kVA		日			SK1510003 1 0 省略
雑材料		%			#01 ハンマドリルを適用 0 省略
全体割増					+00
計	100	本			
小計	1	本			

SCB240210

施 工 内 訳 表

施工第0-0001号内訳表

1m2当り

標準単価：9,352.2

機械構成比：0.00%

労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	型わく工	46.19%	円／人	型わく工		RR0133 RR9133
R2t'	普通作業員	25.55%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	9.57%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
	積算単価			積算単価		EP001
	型枠の種類 構造物の種類	=1 =1	一般型枠 鉄筋・無筋構造物			
	【補正式】 P' = P					
	[労務補正] $\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right.$					
	[全体調整] $+ \frac{100 - Rr}{100} \}$					

SCB240010

施工内訳表

施工第0-0002号内訳表

1m3当り

機械構成比：4.26% 労務構成比：18.35% 材料構成比：77.39% 市場単価構成比：0.00%

標準単価：25,866

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h	3.99%	円/供用日	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h		MMJ0903010 MM090903010
R1t	普通作業員	10.44%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t	土木一般世話役	2.90%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t	特殊作業員	2.78%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t	運転手(特殊)	1.79%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t	生コンクリート 30-12-25(20) 早強 W/C≦55%	76.59%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		T1656 TZ092012005
Z2t	軽油	0.80%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	構造物種別	=1	無筋・鉄筋構造物			
	打設工法	=1	コンクリートポンプ車打設			
	コンクリート規格	=51	30-12-25(20)(早強) W/C≦55%			
	設計日打設量	=1	10m3以上100m3未満			
	養生工の種類	=2	一般養生			
	圧送管延長距離区分	=2	60m以下			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P' = P					

コンクリート

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB240010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表
1 m3 当り
標準単価： 25, 866

機械構成比： 4.26% 労務構成比： 18.35% 材料構成比： 77.39% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
[機械補正]							
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正]							
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r}$							
[材料補正]							
$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$							
[全体調整]							
$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \}$							

袋詰玉石（転用・設置）

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB322430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表
1 袋 当り
標準単価： 12, 280

機械構成比： 3.33% 労務構成比： 24.08% 材料構成比： 72.59% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	3.33%	円/日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
R1t'	土木一般世話役	6.35%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R2t'	運転手(特殊)	6.09%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	5.87%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	普通作業員	5.25%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	袋詰玉石用袋材 2t用	69.24%	円/袋	袋詰玉石用袋材 2 t 用 (長期性能型)		TZJ4014001 TZP90250000
Z2t'	軽油	3.35%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	袋詰玉石用袋材規格	=1	2t用(長期性能型)			
	施工条件	=1	深4m以下及び作業半径5m以内			
	中詰材区分	=2	流用又は採取材			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					

袋詰玉石（転用・設置）

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB322430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表
1 袋 当り

機械構成比： 3.33% 労務構成比： 24.08% 材料構成比： 72.59% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 12,280

代 表 機 労 材 規 格 構成比 単価(津川①) 代 表 機 労 材 規 格(東京地区) 単価(東京地区) 備 考

	[労務補正]	$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times Rr$			
--	--------	--	--	--	--

	[材料補正]	$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$			
--	--------	--	--	--	--

	[全体調整]	$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \}$			
--	--------	---------------------------------------	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--

代 表 機 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t	バックホ(クロー型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊2.9t	2.90%	円/日	バックホ(クロー型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m 3 (平積0.35m 3) 吊2.9t		TLC1010013 TL091010013
R1t	普通作業員	10.39%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t	運転手(特殊)	8.03%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3t	特殊作業員	4.42%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t	土木一般世話役	1.79%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t	コルゲートパイプ 修正 φ800 全損	70.68%	円/m	コルゲートパイプ 円形1形 1000mm 板厚2.7mm		TY001660000 TZP9660000J
Z2t	軽油	1.64%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	作業区分	=3	据付・撤去			
	規格	=1	フランジ型			
	パイプ径	=1	800以上1200以下			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					

コルケートハ イフ
\$ 800

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB222890

施工内訳表

施工 第0-0006号内訳表

1 m 当り

機械構成比： 2.91% 勞務構成比： 24.77% 材料構成比： 72.32% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 48,282

[illegible]

07-实施-一般-8805-当初

袋詰玉石（製作・設置）

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB322430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表
1 袋 当り
標準単価： 20, 402

機械構成比： 2.00% 労務構成比： 14.48% 材料構成比： 83.52% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	2.00%	円／日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0. 8 m 3 (平積0. 6 m 3) 2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
R1t'	土木一般世話役	3.82%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R2t'	運転手(特殊)	3.66%	円／人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	3.53%	円／人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	普通作業員	3.16%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	袋詰玉石用袋材 2t用	41.70%	円／袋	袋詰玉石用袋材 2 t 用 (長期性能型)		TZJ4014001 TZP90250000
Z2t' 修正	中詰材 玉石	39.80%	円／m3	中詰材 割栗石 1 5 0 - 2 0 0 mm		TY001726000 TZP97260000
Z3t'	軽油	2.02%	円／L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	袋詰玉石用袋材規格	=1	2t用(長期性能型)			
	施工条件	=1	深4m以下及び作業半径5m以内			
	中詰材区分	=1	購入材			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P' = P					

袋詰玉石（製作・設置）

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB322430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表
1 袋 当り
標準単価： 20, 402

機械構成比： 2.00% 労務構成比： 14.48% 材料構成比： 83.52% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格			構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
[機械補正]							
$\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正]							
$+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r}$							
[材料補正]							
$+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{Z3t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r}$							
[全体調整]							
$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \}$							

SCB322430

施工内訳表

施工第0-0009号内訳表

1袋当り

機械構成比：3.33% 労務構成比：24.08% 材料構成比：72.59% 市場単価構成比：0.00%

標準単価：12,280

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	3.33%	円/日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
R1t'	土木一般世話役	6.35%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R2t'	運転手(特殊)	6.09%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	5.87%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	普通作業員	5.25%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	袋詰玉石用袋材 2t用	69.24%	円/袋	袋詰玉石用袋材 2t用(長期性能型)		TZJ4014001 TZP90250000
Z2t'	軽油	3.35%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	袋詰玉石用袋材規格	=1	2t用(長期性能型)			
	施工条件	=1	深4m以下及び作業半径5m以内			
	中詰材区分	=2	流用又は採取材			
	費用の内訳	=2	機械費, 労務費のみ(1日未満用)			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					

袋詰玉石（撤去_機械・労務費のみ）

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB322430 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表
1 袋 当り
標準単価： 12, 280

機械構成比： 3.33% 労務構成比： 24.08% 材料構成比： 72.59% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格 構成比 単価(津川①) 代 表 機 労 材 規 格(東京地区) 単価(東京地区) 備 考

	[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times Rr$						
	[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$						
	[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \}$						

コルゲートパイプ（機械・労務費のみ）

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

SCB222890 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表
1 m 当り
標準単価： 48, 282

機械構成比： 2.91% 労務構成比： 24.77% 材料構成比： 72.32% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(津川①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊2.9t	2.90%	円/日	バックホ(クロー型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m 3 (平積0.35m 3) 吊2.9t		TLC1010013 TL091010013
R1t'	普通作業員	10.39%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	8.03%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	4.42%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	1.79%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	コルゲートパイプ 修正 転用のため費用計上なし	70.68%	円/m	コルゲートパイプ 円形1形 1000mm 板厚2.7mm		TY001660000 TZP9660000J
Z2t'	軽油	1.64%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	作業区分	=3	据付・撤去			
	規格	=1	フランジ型			
	パイプ径	=1	800以上1200以下			
	費用の内訳	=1	全ての費用			
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$					

単価適用日/適用基準日 07年08月20日適用

施工内訳表

施工 第0-0010号内訳表

1 m 当り

機械構成比： 2.91% 勞務構成比： 24.77% 材料構成比： 72.32% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 48,282

[illegible]

単価入力データ一覧表①

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
V1000	あと施工アンカー（金属系）	第0-0012号	W1000	アンカー材 M16 本体打込式 建設物価	個	

単価入力データ一覧表②

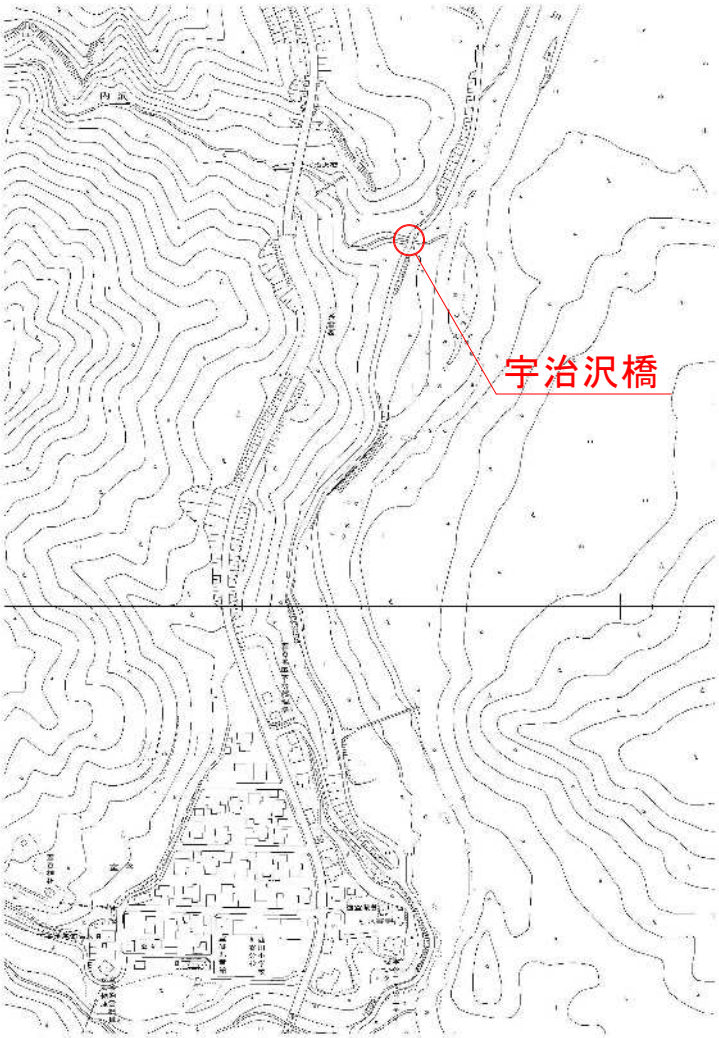
上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
SCB222890	コンクリートパイプ	第0-0006号	TY001660000	コンクリートパイプ φ 800 全損 建設物価・積算資料	m	
SWB252610	土のう工	第0-0007号	TFJA0604478	購入土 砂	m3	
SCB322430	袋詰玉石（製作・設置）	第0-0008号	TY001726000	中詰材 玉石	m3	
SCB222890	コンクリートパイプ（機械・労務費のみ）	第0-0010号	TY001660000	コンクリートパイプ 転用のため費用計上なし	m	

R7道路橋りょうメンテナンス事業 町道室谷線宇治沢橋補修工事 数量調書

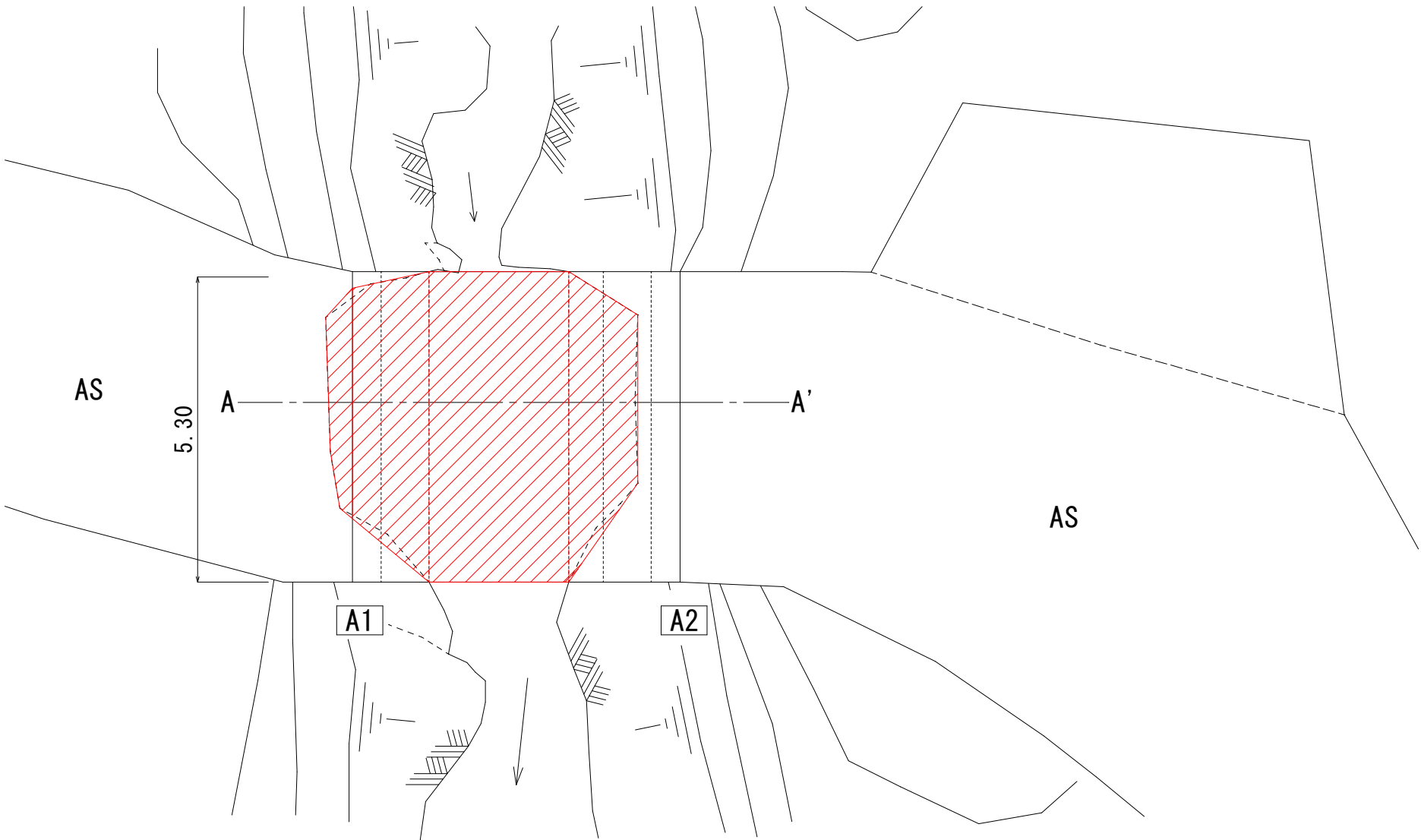
[illegible]

町道室谷線宇治沢橋補修工事

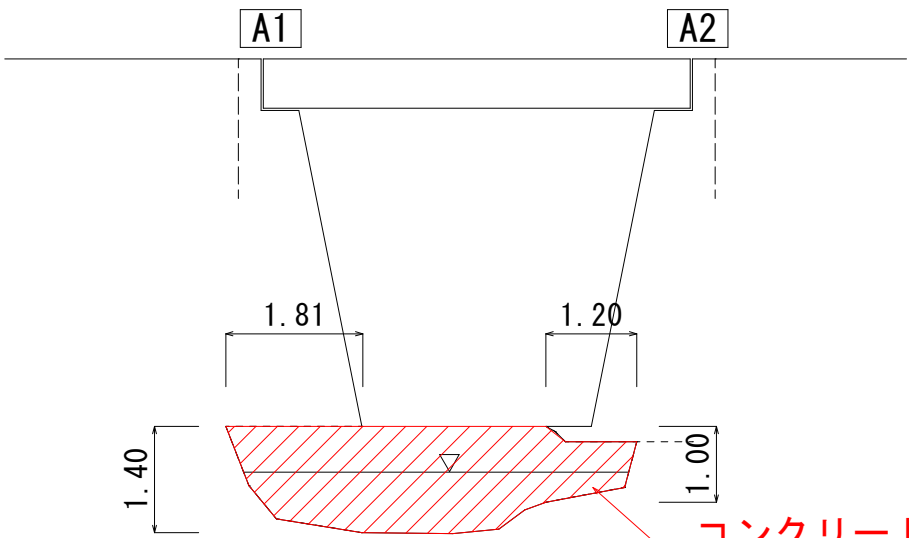
位置図



平面図 S=1:100



標準断面図(A-A')
S=1:100

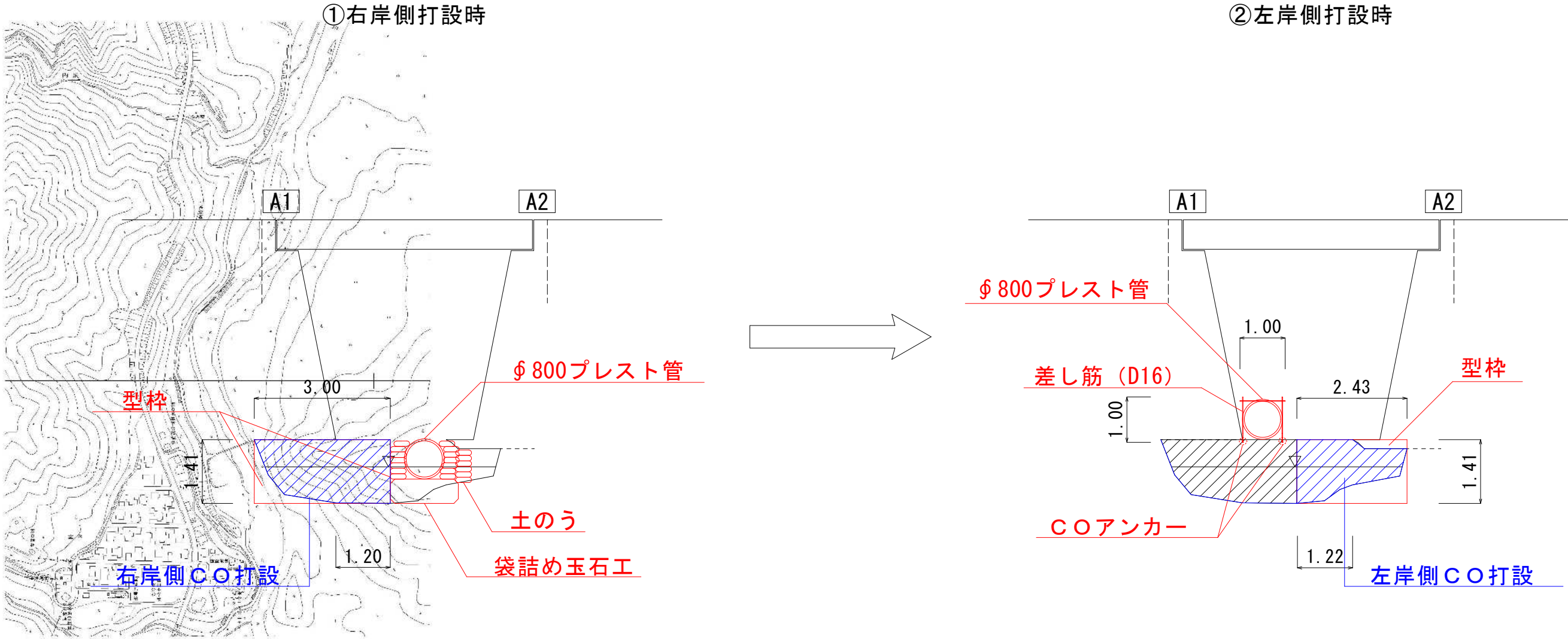


コンクリート充填 施工数量
(L) 5.3 × (A) 6.0 = (V) 31.8m³
(L) 5.3 × (A) 6.0 = (V) 31.8m³
※ただし断面積(A)はCAD計測値

コンクリート充填（早強）

令和 7 年度		R7阿建道第1-004 号	
新潟県東蒲原郡		神谷	地内
町道室谷線宇治沢橋補修 工事			
位置図・平面図・標準断面図			
縮 尺	図 示	図面全	業の
測 量		年 月 日	主 任 技 術 者
設 計		年 月 日	主 任 技 術 者
阿 賀 町			

町道室谷線宇治沢橋補修工事



※補足説明

本工事の仮設工については、次のように計画した。
ただし、施工方法等を指定するものではないので、現地の状況に応じ施工計画書により協議に応じることとします。

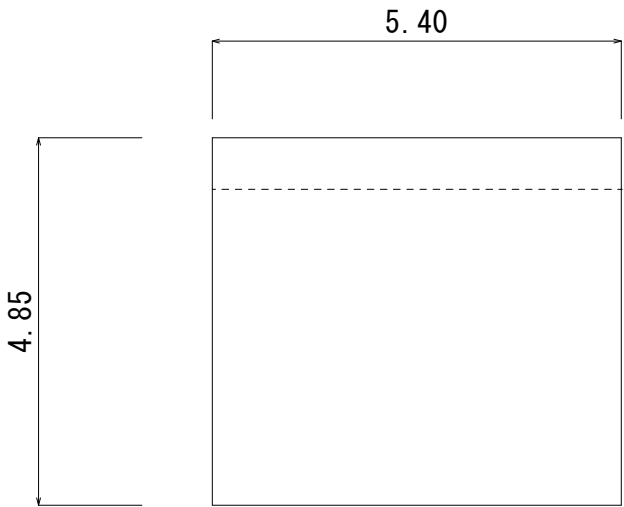
- 共通 水替工は、ポンプ排水（常時排水）と仮設排水工の併用として計画しています。
- ①右岸側打設時 左岸河床に袋詰玉石を設置し、仮設排水工（φ 800 プレスト管）の足場とし、プレスト管の浮きを抑えるため、土のうで養生します。
- ②左岸側打設時 右岸側打設後に土のうは撤去、プレスト管、袋詰玉石は現場内転用します。
- 右岸側打設後に土のうは撤去、プレスト管、袋詰玉石は現場内転用します。
- 右岸側コンクリートにプレスト管（転用）を設置し、コンクリートアンカー+差し筋（D16）で固定します。
- 左岸側打設後に差し筋を切断し、プレスト管とともに撤去します。

令和 7 年度		R7阿建道第1-004 号	
新潟県東蒲原郡		神谷	地内
町道室谷線宇治沢橋補修 工事			
仮設計画図			
縮 尺	図 示	図面全	業の
測 量		年 月 日	主 任 技 術 者
設 計		年 月 日	主 任 技 術 者
阿 賀 町			

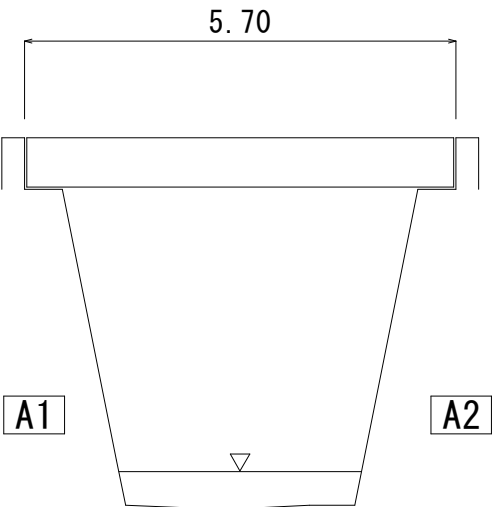
町道室谷線宇治沢橋補修工事

橋梁一般図 S=1:100

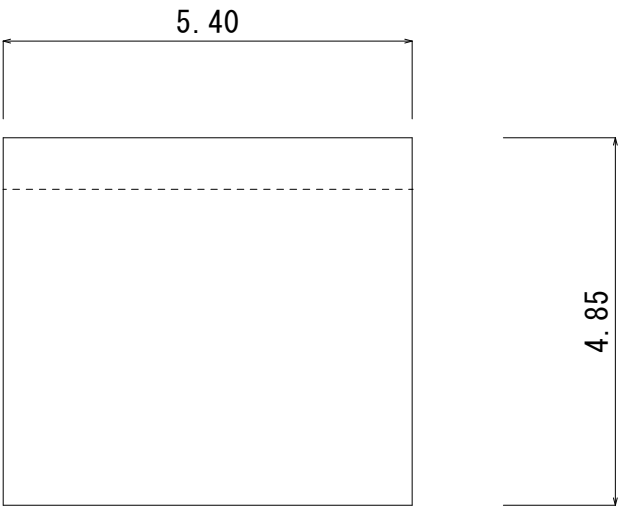
下部工図（A 1）



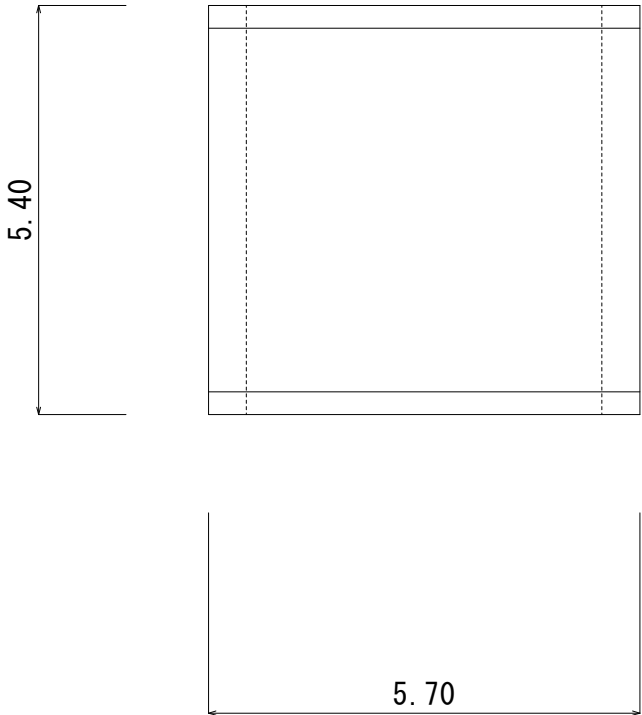
側面図



下部工図（A 2）



平面図



令和 7 年度		R7阿建道第1-004 号		
新潟県東蒲原郡		神谷		地内
町道室谷線宇治沢橋補修 工事				
橋梁一般図				
縮 尺	図 示	図面全	葉の	
測 量		年 月 日	主 任 技 術 者	
設 計		年 月 日	主 任 技 術 者	
阿 賀 町				